

宇治交配 **黒まんぼう** (MQX-907)

ウドンコ病、ウイルス病に強く、栽培容易な豊産種！

特 性

- ① ウドンコ病、ズッキーニ黄斑モザイクウイルス (ZYMV)、キュウリモザイクウイルス (CMV) に抵抗性があり、作りやすい品種です。
- ② 生育初期から安定して雌花が着生し、収量性に優れます。
- ③ 果実は円筒形、果皮は濃緑色で光沢があります。
- ④ 果実は開花後 3～4 日 (20cm 前後) で収穫します。果肉は白く緻密でやわらかく、輪切りにして油炒めやシチューなどにすると美味しいです。



栽培のポイント!

- ① 果実の肥大が早いので穫り遅れのないように注意します。
- ② 追肥は、1 番果開花する 1 週間前に N・P・K 成分量で 5kg/10a 程度の割合で行い、肥料切れ、成り疲れをさせないように心がけます。
- ③ ウドンコ病、ウイルス病に抵抗性がありますが、未確認のレースには罹病の可能性もありますので予めご了承ください。

下記標準栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	3	4	5	6	7	8	9	10	11
露地トンネル	●	×	—						
露 地	●	×	—						
		●	×	—					
ハウス抑制					●	×	—		

● 播種 育苗 × 定植 — 生育 □ 収穫